

一般質問通告書

通告順番 10 番

通告者 山部 良二 議員

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 計画的な土地利用の推進	大津町周辺の昨今の大規模な経済活動は、土地利用改変に大きく関連している。農地に関わる政策の展開は早い機会に機能化させるべきで、無秩序な開発によって地下水涵養に重大な機能を持つ農地が減少する可能性があるとの有識者から懸念の声が上がっているが、町の対応を問う。	町 長
2 三吉原北出口線打ち替え工事について	ようやく三吉原北出口線打ち替え工事（県道並み舗装厚）が着工したが、1部区間だけであり、今後の工事の進捗状況を懸念する声が町民から上がっている。JSAM進出等により1部区間では国道並みの交通量となっていると聞く。一刻も早く全区間の工事を行う必要があるのではないか。三吉原北出口線沿いの住民の方の交通渋滞による振動に対する不満・不安は、限界に達しているが、町の対応を問う。	町 長
3 物価高対策を	今、江戸時代の「五公五民」並の重い税負担に国民は直面しており、今後の防衛増税などを考えると、江戸時代より税負担が高くなる可能性がある。現在、米・ガソリンなど生活に関わるすべてのものが値上がりしており、このままでは、町民の生活が立ち行かなくなる。今、町民を救う為にやるべき事は町民税減税や学校給食無償化ではないか。恒久的減税に踏み切ることが難しいのであれば、悪性のインフレが収まるまで5年いや3年間の時限的減税をやるべきではないか、町の経済対策を問う。	町 長